

TOTO

床上排水腰掛便器用防振シート (HR800S)

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。

施工のポイント

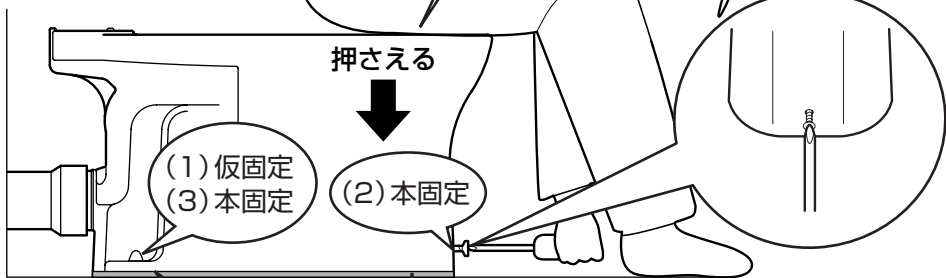
前固定ねじのある場合

便器の固定手順

- (1) 後側を仮固定する
- (2) 前側は便器を **上から押さえた状態** で本固定する
- (3) 後側を本固定する

ポイント③

便器を上からしっかり押さえる！



ポイント①

陶器貼り付け面は、ほこりや湿気を取り除いてから貼り付ける！

ポイント②

ゴムシートを引っ張らないように貼り付ける！

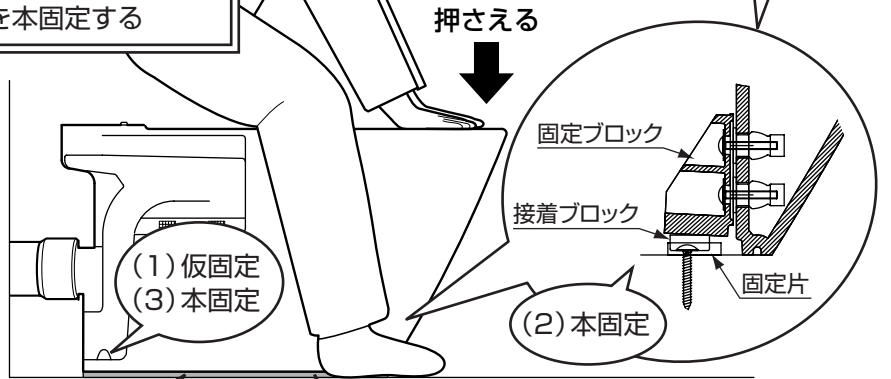
前固定ねじのない場合

便器の固定手順

- (1) 後側を仮固定する
- (2) 前側は便器を **上から押さえた状態** で本固定する
- (3) 後側を本固定する

ポイント③

便器が床につくまでしっかりと便器を押さえる！
便器を押さえ込むことで、接着ブロックがつぶされて固定されます。



ポイント①

陶器貼り付け面は、ほこりや湿気を取り除いてから貼り付ける！

ポイント②

ゴムシートを引っ張らないように貼り付ける！

部品構成

部品	仕様	数量	形状	部品	仕様	数量	形状
ゴムシート	1500mm×5 ⁺ mm	1		樹脂プラグ	φ10×50mm	6	
ゴムワッシャー	φ16×5mm	4		瞬間接着剤	3g	1	

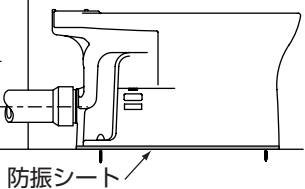
注意



必ず実行

施工前に、給水排水位置を5mm高くする
※水漏れにより家財などをぬらすおそれがあります。

標準より5mm高くする



※注意 防振シートの性能を正しく発揮するために、便器固定にAYボルトは使用せず、木ねじ (T53DN) を別途ご注文のうえ使用してください。

施工手順

大便器または固定金具に添付されている施工説明書と合わせてご覧ください。

1. 便器固定用樹脂プラグの打ち込み

便器を排水管に仮接続し、便器固定穴位置を床面にマーキングし、いったん便器を外す。

※このとき、便器中心線と便器の中心がほぼ一致するように注意してください。

マーキング位置に樹脂プラグ用下穴としてφ10のドリルで50mm以上穴あけを行い、樹脂プラグを打ち込む。

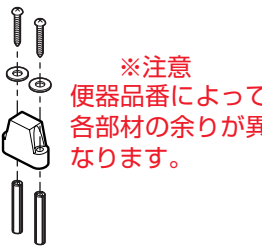
※注意 便器固定穴は、商品により異なります。

2. 固定片の固定 (固定片を使用しない便器もあります)

※注意 ゴムワッシャーは不要です。

大便器または固定金具に添付されている施工説明書に従って固定片の固定位置をけがき、その位置に1項と同様、樹脂プラグを打ち込む。その後、右図のように固定片を木ねじで床に固定する。

2点固定タイプ

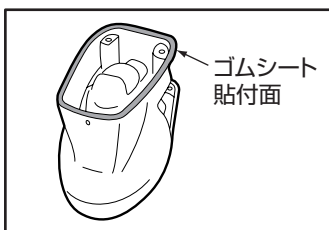


※注意 便器品番によって各部材の余りが異なります。

3. 陶器裏面の清掃

便器を裏返し、ゴムシート貼付面を乾いた布できれいにふく。

※注意 貼付面が汚れていたり湿っていたりすると、ゴムシートがはがれることがあります。



4. 瞬間接着剤の塗布

同梱されている瞬間接着剤を陶器裏面の外側部に瞬間接着剤に塗布する。

※注意 ・同梱されてます瞬間接着剤の約半分で陶器底面全周に塗布できますので、これを目安に塗布ください。
・陶器底面塗布時に、便器表面に垂れた場合は、柔らかい布などですぐにふき取ってください。

5. ゴムシートの貼り付け

便器底面(ゴムシート貼付面)の内側面にゴムシート肉盛り部を合わせながら、便器底面全周にゴムシートを貼り付ける。最後の端部は長さを調節し、余った部分はカットする。

※注意 ・ゴムシート端部同士の接続部が便器後部にくるように貼ってください。
・ゴムシートを引っ張らないように施工してください。

6. 便器の排水接続

便器を表向きにし、便器に接続パッキンを取り付け、排水管に確実に差し込む。

※注意 ゴムシートがめくれないう、便器を持ち上げながら接続してください。

7. 便器の固定

① 後側

ゴムワッシャーを介して右図のように木ねじにて便器を固定する。

※注意 ゴムワッシャーが化粧キャップからはみ出さない程度に木ねじを締め付けてください。

最後に化粧キャップをはめ込む。

② 前側または横側

(前側および横側を固定しない便器もあります)

大便器または固定金具に添付されている施工説明書に従う。

※注意 便器の固定は後側を仮固定し、前側を上から押さえた状態で本固定し、後側を本固定してください。

8. シリコンコーキング処理

意匠上、便器底面周囲へのシリコンコーキングを推奨いたします。

